農業・食料・社会ご担当者様
（農学／経済学／社会学／環境学）

英明企画編集株式会社 eimei

季刊 農業と経済 91巻4号（2025年秋号）

2026年
2月下旬送品開始!!
A5判272ページ
予価1,700円＋税
ISBN978-4-909151-67-4

特集 食料価格「危機」をいかに乗り越えるか
――安定した生産・供給・消費のために

辻村英之（京都大学）＋松平尚也（宇都宮大学）＋大槻慶（在インド日本国大使館）責任編集

「令和の米騒動」の実態と要因を分析し、食の安定的かつ持続的な供給に向けた対策を提示する解説書の決定版！

目次

Ⅰ 価格高騰で逼迫する食と暮らし
- 世界的な食料価格上昇の要因と世界のフードセキュリティに与える影響……小泉達治（農水省）
- 40年ぶりの大幅な物価上昇をいかに乗り越えるか……大槻慶（在インド日本国大使館）
- 食料価格高騰の実態および消費者が被る影響と対応の分析……ガンガ伸子（神戸女子大学）
- 食料価格はなぜ上昇し、どのようにすれば低下するのか―― 価格上昇の要因と対応策
  コラム 1 野菜／ 2 小麦／ 3 水産物／ 4 果物／ 5 牛乳・乳製品

Ⅱ「令和の米騒動」の生産・流通裏事情
- 座談会 持続的な生産と消費のための適正価格を考える――「令和の米騒動」の要因と対策の検討から
  …磯田宏（九州大学）＋鎌谷一也＋国枝玄（農水省）＋藤間則和（全農）＋柳下信宏（生活クラブ生協）ほか
- 「令和の米騒動」の実態と今後の米政策への示唆……松平尚也（宇都宮大学）
- 「令和の米騒動」による卸・流通・販売業界への影響……熊野孝文（元米穀新聞記者）
- 米価格の上昇はいつまで続き、どうなれば低下するのか……冬木勝仁（東北大学）
- 米価格高騰の根本要因とその対策を探る
  ①米価高騰の要因分析と米増産方針――天災と人災の数値解析から……荒幡克己（日本国際学園大学）
  ②米価高騰の要因とコメ政策再構築のための課題……伊藤亮司（新潟大学）

Ⅲ「農業者適正価格」と「消費者適正価格」とを近づける
- 欧米における農業支援政策の動向……①浅井真康（京都大学）／②吉井邦恒（摂南大学）
- 欧米における食料援助政策の動向……①豊嘉哲（福岡大学）／②佐藤千登勢（筑波大学）
- 「食料システム法」概説……木村崇之（農水省）
- 生産・流通維持のための食品価格上昇を消費者が受け容れるには……鬼頭弥生（京都大学）
- もやしの適正価格の実現に向けた理解醸成と買い支えの取り組み……則藤孝志（福島大学）
- コメの「適正価格」をめぐる葛藤と展望―― 価格抑制と直接支払……西川邦夫（茨城大学）
- 討議型価格形成によって見出す持続可能な米の「妥結価格」……辻村英之（京都大学）
- コラム 持続的な食料システムの構築に向けて消費者の理解を得るために……築地美佳（農水省）

定期配本をお申し込みいただいている書店さまには２月下旬に送品予定です。
「令和の米騒動」の解説・提言書の決定版と言える内容です。店売分もぜひ仕入れをご検討ください！

直取引代行 トランスビュー

英明企画編集の商品は、トランスビューの取り扱いで納品いたします。条件はトランスビューの商品とすべて同じ（返品随時可）です。配本はありません。取次ルートの場合は、八木書店経由（買切返品不可）になります。トランスビューとお取引がないお店からのご注文の場合は小社から連絡いたします。毎号定期送品も承ります。右で冊数をご指示ください。

□トランスビュー □小社直接取引 □取次経由

貴店名	季刊『農業と経済』
	91巻4号（2025秋号）店売用　冊
	91巻4号以降 継続定期　冊
ご担当者	上記合計送品冊数　冊

英明企画編集 FAX 050-3488-8904
〒604-8051 京都市中京区御幸町通船屋町367-208
（担当：松下貴弘）